

北村メンタルヘルス学術振興財団

第5回 周産期メンタルヘルスセミナー

周産期ボンディングとボンディング障害 エビデンスと課題

これまで4回にわたって周産期ボンディング障害をテーマとしてセミナーを開催してきました。
今回は集積されたエビデンスを振り返り、残る今後の課題を提示します。

基本用語の理解：エビデンス検証 の基礎

交絡・介在・調整（山田 蒔子）

因子分析と因子構造（北村 俊則）

測定方法の信頼性と妥当性（山本 真美）

構造回帰モデル（羽田 彩子）

エビデンスと課題

妊娠期の胎児へのボンディング（臼井 由利子）

ボンディング障害の症状構造（松長 麻美）

ボンディング障害と成人アタッチメント（北村 俊則）

ボンディング障害と抑うつ（齋藤 知見）

ボンディング障害と新生児虐待（馬場 香里）

ボンディング障害の対象児の保護（山岸 由紀子）

**受講希望の場合：当財団HPの申し込み書EXCELフォーマットに必用事項をご記入の上、
当財団にメールにてお申し込みください。**

会場：社会福祉法人聖母会 聖母病院 5階講義室（西武新宿線下落合、西武池袋線椎名町）

日程：2018年11月11日 10:00 - 17:00 参加費：4,000円

御登録：下記ホームページから申込書（EXCEL FILE）をダウンロードし、必要事項を誤記入の上、メールで当財団までお申し込みください。満席になり次第、締め切ります。

キャンセルポリシー：10日前までのキャンセルは無料 以降前日までのキャンセルは参加費の50%を、当日のキャンセルは全額をキャンセル料として申し受けます。

主催：北村メンタルヘルス学術振興財団

151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 2-26-3 富ヶ谷リバーランドハウスA棟

電話 03-5738-8371

E-mail zaidan@kokoroclinic.jp

URL <http://www.kitamura-foundation.org/>